



むらさき通信

第48号

平成30年7月13日

大槌高校生徒指導課

真理、礼節、健康 爽やかな挨拶と清潔・端正な整容を実践する学校

野球部 熱闘の末、惜敗

大槌	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3
金ヶ崎	0	0	0	0	1	0	1	1	1	4

野球部主将

3年生にとって最後の大会、サヨナラ負けという悔しい結果に終わってしまいましたが、チーム全員とても集中して良い試合になりました。しかし、勝ちきれなかったのには反省が残ります。新チームは接戦を勝ちきれぬチームに成長してほしいと思います。1年生、がんばれ！

応援団長

今回の野球応援は試合は負けたものの、猛暑の中全員が懸命に声を出し応援したので良かった。今回の応援で私は団長の任を終えます。後は、新団長に託します。頑張っ、大高の応援活動を盛り上げてほしいと思います。

エースの意地、最後まで

大槌は気迫の投球を続けていた〇〇〇(3年)が九回裏につかまった。浅水翔監督は「いつもより流れはあったが・・・」と唇をかんだ。

直前の九回表の攻撃。先頭打者の〇〇が足を引きずった。ベンチで治療した後に安打を放ったが、異常が生じているのは明らかだった。それでもエースのプライドでマウンドに立った。

苦しむ先輩を必死にリードした捕手の〇〇〇〇(1年)は「助けるために積極的に声をかけた。次は自分たちが頑張りたい」と誓った。(岩手日報7/11より)



栄冠は努力した者に輝く

雲はわき光あふれて
天たかく純白のたまきょうぞ飛ぶ
若人よいざ まなじりは歓呼にこたえ
いさぎよし ほほえむ希望
ああ 栄冠は君に輝く

風をうち大地をけりて
悔ゆるなき 白熱の力ぞ技ぞ
若人よいざ 一球に一打にかけて
青春の賛歌をつづれ
ああ 栄冠は君に輝く



生徒会役員新体制決定 7月9日(月)生徒会役員選挙実施

役職	年組	氏名
会長(1)	2B	
副会長(2)	2A	
	1A	
議長(1)	2B	
副議長(3)	2B	
	2A	
	2B	
書記(2)	2B	
	1A	
会計(2)	2B	
	1B	
応援団長(1)	2A	



新生徒会役員抱負

生徒会長

大高生全員が充実した学校生活が送れるように、生徒会のリーダーとして邁進していきたいと思ひます。生徒総会で出された、皆様からの意見を活用し、よりよい大槌高校にしたいと思ひます。また、来年度は創立100周年記念事業という大きな行事があります。生徒会として様々な取り組みを頑張りたいと思ひます。

副会長

生徒会最大の行事である、大高祭が地域を巻き込んで楽しめるものになりたいと考えています。また、創立100周年記念事業もこれまでの大高の良さを引き継ぎ、よりよいものになるように精一杯頑張ります。

副会長

私の抱負の1つ目はあいさつの向上です。校内だけでなく、地域の人に元気で爽やかなあいさつができるようにしたいと思ひます。2つ目は、創立100周年記念事業に向け、生徒会行事で新しい企画を考えていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

大阪北部地震への募金について 報告

6月末 大阪北部地震への募金を全校に呼びかけたところ、全校生徒、職員から**40,948円**の善意のお金が集まりました。このお金は義援金として、大阪府豊中市社会福祉協議会へお渡ししましたことを報告いたします。皆様の善意の心に感謝いたします。

寄付申込書
平成30年7月1日
(申)

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
会長 永井 敏 輝 様

寄付者 氏名 岩手県立大槌高等学校
住所 岩手県上閉伊郡大槌町大槌 15-71-1
電話 0192(42) 2025

次のとおり寄付いたします。

1. 寄付額 40,948 円

品目 _____

2. 寄付の趣旨

① 貯蓄銀行

生活困窮者の支援
 子ども・若者の支援
 災害支援
 ひとり暮らし高齢者の見守り支援
 その他 (大災等罹災世帯見舞金等)

② 福祉基金

「情けは人の為ならず」
人に情けを掛けておくと、巡り巡って結局は自分のためになる

